

Q 避難所への段ボールベットの備えについて。

A 低体温症、エコノミークラス症候群、呼吸器疾患に有効であること実証研究成果もあり、プライベート空間の確保にも有効であると認識し、備蓄品としての確保を検討しており、古河市内の段ボール事業者と災害協定の締結に向け調整中である。

(理事兼防災安全課長)

Q 本町の危機管理室設置について。

A 昨年4月から陸上自衛隊OBを危機管理監として採用し、災害及び危機管理業務に従事しているところであり、今のところ危機管理室を設置する考えはない。

(総務部長)

オリンピック・パラリンピックのホストタウンについて

Q ホストタウンの機運を盛り上げるために原動機付自転車のナンバープレートをオリパラ仕様にデザインして発行してはどうか。

A オリンピックに関する知的財

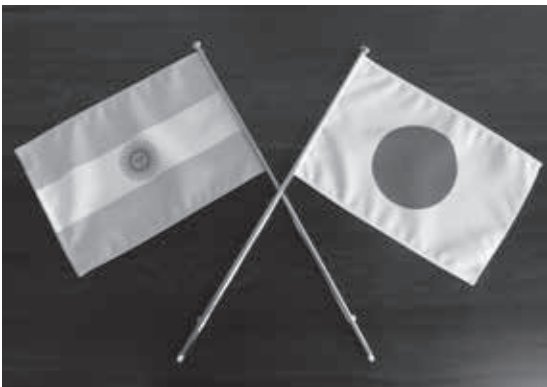
産は、オリンピック憲章や国内における商標法、著作権法などにより保護されており、オリパラ仕様のナンバープレートの発行は非常に難しい状況である。

(秘書公室長)

Q 街中や使用施設の周辺に両国の国旗を掲揚して歓迎ムードを高めてはどうか。

A 街中の街路灯に国旗を掲げたり、運動会などで使う連続した国旗も掲げたい。また、選手の来日に合わせて横断幕を作成するなど機運を高めたい。

(秘書公室長)



議席10番

田山 文雄 議員



マイナンバーカードの推進について

Q 全国的にも進んでいない現状であると思うが、当町における取り組みについて。

A 当町においても、国が策定した取得促進や利活用促進のための先進事例集や近隣市町の推進取得を参考に、マイナンバーカードの推進に努めてまいりたいと考えている。

(総務部長)

交通弱者対策について

Q 車を運転せず、公共交通機関の難しい高齢者が増加する中で、買い物や通院のための対策が必要であるが、当町の取り組みについて。

A お年寄りや小さいお子さんなどの、いわゆる交通弱者をはじめ、真に住民の皆さんに必要な公共交通網の整備に向け、町の指針となる境町地域公共交通網形成計画を策定中である。多方面からの意見やニーズを計画に反映させるべく、住民の代表、行政、有識者、交通事業者等で組織される境町公共交通活性化協議会を設立するための準備を進めている。

(秘書公室長)

